



鹿島市立
明倫小学校

コミュニティ・スクール

CSだより

文責 諸石 順子

TEL 62-5252 NO. 2 令和2年7月20日(月)

CS(コミュニティ・スクール)とは・・・

ともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めていく仕組みです。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う中、子供達のエデュケーションの充実にためにたくさんの方々にご協力いただきました。紹介いたします。



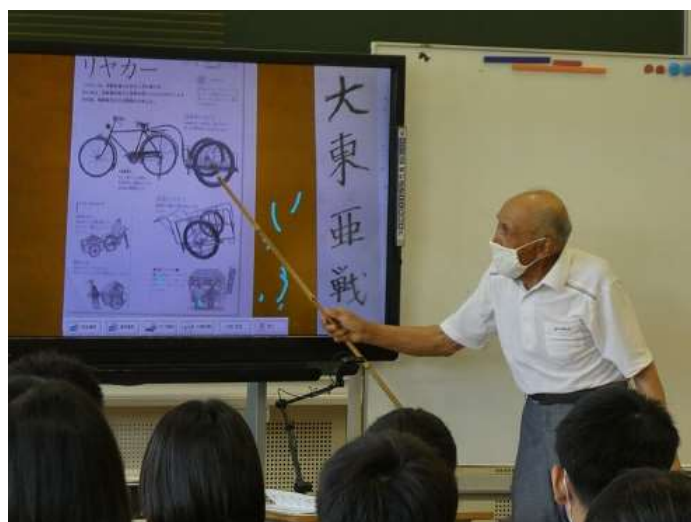
5年生米作り～田植え～



6月24日(水)5年生が田植えをしました。

しろかきの終わった小池さんの水田に、子どもたちが順番に苗を植えていきました。小池常信様と末光の織田武文区長様の指導のもと、苗の間隔や、深さに気をつけながら植えました。

6年生 平和学習



6年生は、総合的な学習で「平和について考えよう」をテーマに学習しています。7月8日(水)戦争を体験された小野原謙二郎先生を招いて、当時の戦争体験話を聞き、平和について学習を深めることができました。

感謝の気持ちをとどけよう



日ごろ子どもたちをいろいろな立場から支援してくださっている地域の方たちを招待して感謝の気持ちを伝えていた「出会いの会」を、今年度は新型コロナウイルス感染の影響で、「プレゼントを贈る」という形で行いました。感謝の言葉を手紙やメッセージにして全校児童で取り組みました。



茶道クラブ



5月からクラブ活動がスタートしました。今年度より茶道クラブの講師として小佐々真由美先生に指導していただいています。お茶のたて方だけでなく礼儀作法も丁寧に教えて下さいます。

3年生 干潟体験



6月29日(月) 3年生の干潟体験が行われました。初めて干潟を体験する子どもたちが多く、泥の感触や生物などに目をキラキラさせながら体験活動をしていました。

1学期も多くの方々に支えられて明倫小学校の子どもたちは成長しております。今後もよろしくお願いいたします。